

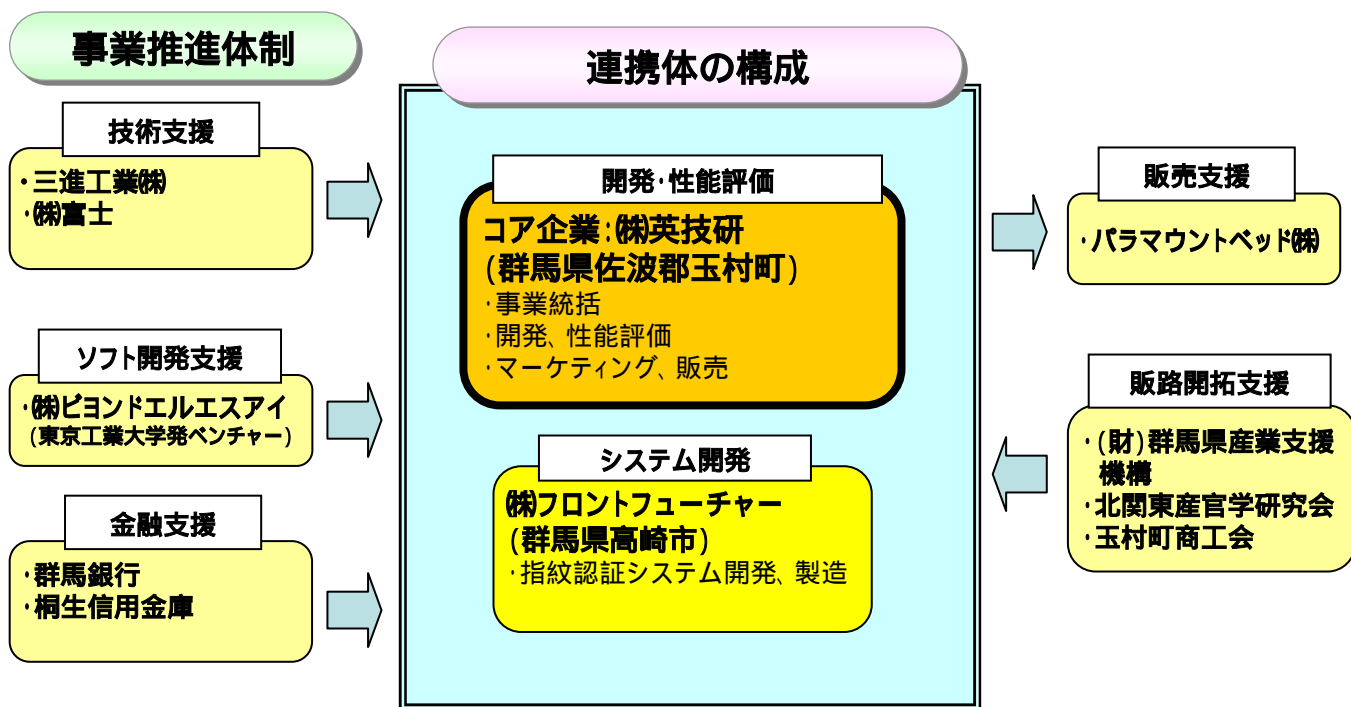
|      |             |       |            |              |
|------|-------------|-------|------------|--------------|
| 地域   | 群馬県佐波郡玉村町   | 認定日   | 平成19年6月22日 | 3 - 19 - 074 |
| 事業分類 | 製造(その他の製造業) | テーマ分類 | 次世代(情報家電)  |              |

## 事業名: 指紋認証付き鍵ユニットの開発と事業化

### 事業概要(新規性、市場性等)

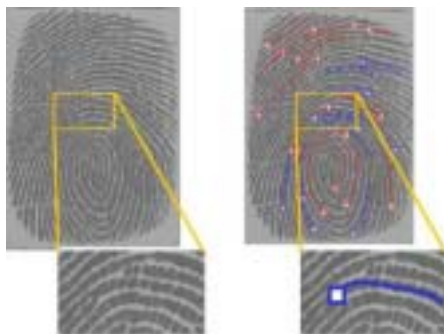
- 指紋認証技術は近年、多くの企業において検討され、パソコン等の情報端末のユーザ認証や入退室管理、勤怠管理などに利用されており一般化されつつある。  
しかしながら、コスト面や記憶容量等の問題でセキュリティーボックスや住宅ポスト、ロッカー等の鍵の代替品としての利用は進んでいない。
- 本開発の指紋認証鍵ユニットシステムは廉価であることとワンスライドで施錠と同時に指紋データを登録し、開錠時にデータの抹消を行うことで、不特定多数の人が相互に利用できることが大きな特徴である。
- 従来、指紋認証システムが導入されていなかった汎用的な鍵の代替として、大きな需要が期待できる。

### 事業推進体制



### 支援予定メニュー

補助金  
低利融資  
信用保証



特異点隆線形状を利用する「特徴点抽出法」



試作品

## 連携のきっかけ、特徴

- ・コア企業である(株)英技研は病院用の殺菌水製造装置、回診車・器械卓子・消毒盤台などのステンレス製品を製造販売しており、特に病院向けのマーケットに強いチャンネルを持つ。
- ・連携企業の(株)フロントフューチャーはLSI開発、ソフトウェア開発、機械設計、メカトロニクス関係の事業を行っているが、最近是指紋認証技術についても開発を進めている。特に、東京工業大学の国枝博昭教授の開発した新マニューシャ方式と呼ぶアルゴリズムを採用し、必要な機能を満足しながら1チップで登録 施錠 認証 開錠を行えるシステムを開発した。
- ・連携体の両社は群馬県主催の交流会で知り合い、一般的な鍵の代わりとなりうる指紋認証技術について共同開発を開始した。
- ・まずは病院用のセキュリティーボックスの鍵ユニットの開発からスタートし、玄関ドア、ゴルフ場、ホテル等のセキュリティーボックスの分野へ事業開拓していく予定である。

## コア企業の会社概要

|             |   |     |
|-------------|---|-----|
| 企業名・代表者     | 株式会社英技研 代表取締役 永塚 徹  |     |
| 所在地         | 群馬県佐波郡玉村町大字上之手2103  |     |
| 創業          | 昭和59年4月   |     |
| 資本金・従業員数    | 12,000千円  | 30名 |
| 業種          | その他の特殊産業用機械製造業  |     |
| T E L       | 0270-65-3162  |     |
| F A X       | 0270-65-4443  |     |
| ホームページ      | <a href="http://www.hanabusagiken.co.jp">http://www.hanabusagiken.co.jp</a> |     |
| e - m a i l | hanabusa@hanabusagiken.co.jp  |     |

## PR等その他の情報

7月4日(水)～6日(金)東京ビックサイトで開催されるオフィスセキュリティーEXPOにて当連携体開発製品を一般公開します。